

Q2-1 自院が現在、地域の中で果たしていると思う役割×平成28年病床機能報告報告結果【区東北部】

| 区市町村 | 病院名 | Q2-1 自院が現在、地域の中で果たしていると思う役割 | 平成28年病床機能報告 | | | | |
|------|------------------------------|---|-------------|-----|-----|-----|-----|
| | | | 高度急性期 | 急性期 | 回復期 | 慢性期 | 休棟等 |
| 荒川区 | 医療法人社団 杏精会 岡田病院 | ○超急性期と回復期をつなぐ病院 | 0 | 57 | 0 | 0 | 0 |
| 荒川区 | 特定医療法人社団 一成会 木村病院 | ○地域一般病院として二次救急を担っている。 | 0 | 51 | 0 | 37 | 0 |
| 足立区 | 医療法人財団 厚生協会 東京足立病院 | ○精神障害者の社会復帰と地域生活支援への取り組み ○東京都委託事業である、精神科医療地域連携事業並びに地域精神科身体合併症救急連携事業を受託し、幅広い連携のもと地域医療を展開 | 0 | 0 | 0 | 60 | 0 |
| 足立区 | 社会医療法人社団 医善会 いずみ記念病院 | ○一般病床における救急患者を含めた急性期治療 ○紹介患者を含む急性期治療後の回復期リハビリテーション ○在宅医療 | 0 | 54 | 90 | 0 | 0 |
| 足立区 | 医療法人社団 成仁病院 | ○精神疾患の急性期治療、救急患者の受入 ○精神疾患の在宅医療の提供 | — | — | — | — | — |
| 足立区 | 医療法人社団 苑田会 竹の塚脳神経リハビリテーション病院 | ○脳血管障害、運動器疾患、廃用症候群の急性期治療後のリハビリ | 0 | 0 | 136 | 0 | 0 |
| 足立区 | 医療法人社団 苑風会 苑風会病院 | ○保存期腎不全から末期腎不全(維持透析)の患者の診療 | 0 | 56 | 0 | 0 | 0 |
| 葛飾区 | 社会医療法人社団 光仁会 第一病院 | ○地域の中核病院として、地域に必要な医療の提供に尽力。 ①外来:内科、外科、整形外科、その他脳神経内科、肝臓内科など、10数の専門外来。 ②入院:一般急性期102床、医療療養35床のケアミックス型。 ③手術:外科をはじめ、整形外科などの患者に対し、自院常勤医師の他、大学病院から招聘した医師、同法人病院と連携し、緊急手術にも迅速に対応。 ④検査:近隣医療機関では行えない各検査(CT、内視鏡、エコー他)に対応。 ⑤救急:東京都指定二次救急医療機関として365日24時間救急受入れ。 ⑥在宅:在宅療養支援診療所、訪問看護ステーション、訪問リハビリテーション、通所リハビリテーションと多機能化により、地域連携を図っている。 | 0 | 102 | 0 | 35 | 0 |
| 葛飾区 | 江戸川病院 高砂分院 | ○医療ニーズの高い慢性期患者の受入 | 0 | 42 | 0 | 57 | 0 |

Q2-1 自院が現在、地域の中で果たしていると思う役割×平成28年病床機能報告報告結果【区東北部】

| 区市町村 | 病院名 | Q2-1 自院が現在、地域の中で果たしていると思う役割 | 平成28年病床機能報告 | | | | |
|------|-------------------------|--|-------------|-----|-----|-----|-----|
| | | | 高度急性期 | 急性期 | 回復期 | 慢性期 | 休棟等 |
| 葛飾区 | 葛飾リハビリテーション病院 | ○急性期を経過した患者へ早期の回復期リハビリテーションを提供することにより在宅復帰を手伝う機能 ○在宅復帰を確実にを行うための、対象患者の早期受け入れ・早期リハビリテーションの提供 ○葛飾区における中核リハビリテーション施設として、リハビリテーション医療を通して地域へ貢献 | 0 | 0 | 83 | 0 | 0 |
| 葛飾区 | 公益財団法人 東京都保健医療公社 東部地域病院 | ○急性期病院として、特に以下の分野を担っている。 ①がん医療(大腸がん、胃がんの分野で、都がん診療連携協力病院としての役割) ②救急医療 ③小児医療 | 6 | 308 | 0 | 0 | 0 |